

乙亥年十月

元雇外國人殘務調扱ノ義上申

當使元雇鑛山補助手來人ヘシリ、エス、モシロー
義昨七年十月三十一日満期解約ノ處本年
一月十日迄無給ニテ滞在同月十一日より二月
十日マデ前約給料ノ割ヲ以日給ニテ殘務爲
取扱候處同月五日ヨリ文部省ハ雇入相成
候得共猶殘務卒業致サス候ニ付本人ノ
請求ニ任セ文部省ト照會ノ上本使ヨリ
家屋貸與イタシ置キ同省御用間ニ右殘
務卒業迄調査可致答ニ候條以段法
届仕候也

明治八年六月十日

開拓使

開拓長官黒田清隆
太政大臣三條實美殿

乙亥年十六日

雇外國人解約ノ義上申

當使御雇教師頭取兼顧問米人セ子ラル
ホーレシ、フロシ義七月一日ニテ滿期解約ノ
答ニ候處古期限中歸國ノ約定ニ付去月
廿三日出發致シ候條以殿所届仕候也

明治八年六月十日

開拓長官黒田清隆

太政大臣三條實美殿

開拓使